

明日の税理士会を担う

人材の育成制度のご案内



本制度の趣旨及び目的

このセミナー（詳細は裏面参照）は、明日の税理士会を担う税理士として研鑽を積む機会を提供し、税理士に対する信頼と社会的評価の向上を図り、本会会務及び支部業務を担う人材を育成するためのセミナーです。



受講対象者について

受講対象者は、本会会員のうち、本会会務及び支部業務への参加意欲のある会員とします。（定員は50名）
A-Zセミナー修了後は、本会会務又は支部業務への積極的な参画を期待されております。また、本会の附属研究機関である日本税務会計学会では、研究活動をより一層充実させるため、同セミナー修了者に学会委員として参画していただいております。

開催日程等について

- 開催日**
- 第1回 10月10日 金
 - 第2回 10月17日 金
 - 第3回 10月30日 木
 - 第4回 11月17日 月
 - 第5回 11月20日 木

開催時間 午前11時から午後5時まで(予定)

開催場所 東京税理士会館

進行イメージ

項目	内容
開会のあいさつ	
会務に関する講義	担当副会長・部長・委員長の講義
昼食・休憩	
講義	各講義テーマ ※裏面表参考
グループワーク・発表・質疑応答	各講義に即した内容のテーマについて、グループ毎に討論し、討論結果を発表する。
講評	講師による総括

申込方法 会報7月号に掲載予定の募集案内をご確認ください。



講義科目

▶ 昨年度受講者のアンケート回答より抜粋

民法

講師

横浜国立大学理事・名誉教授 武蔵野大学客員教授
常岡 史子氏

☑ 図解入りの資料で常岡先生のお話しも丁寧でわかりやすく興味深く講義を拝聴できました。特に家族信託の論点はとても興味があった部分であり、詳細に解説して下さいだったのでより理解が深まりました。

法制実務

講師

衆議院法制局長
橘 幸信氏

☑ 法律の作られ方の基本的事項について、興味深く学ぶ事が出来ました。句読点の付け方、及びと並びに等々、使い方による意味の違いが分かりました。橘先生の実体験に基づく法制実務の話が面白く、引き込まれました。

租税法

講師

東京大学大学院法学政治学研究科教授
神山 弘行氏

☑ 判例研究を中心とした講義でとても興味深く拝聴できました。特に、生保年金二重課税事件はとても理解が難しく、かつ実務においても頻繁に出てくる論点であり苦慮しておりましたが、先生のわかりやすい解説を拝聴でき理解を深めることができました。

憲法

講師

専修大学法学部教授・弁護士
増田 英敏氏

☑ 憲法と税法の関係を漠然ととらえておりましたが、増田先生のご講義で実務に直結しているのだと言うことがわかり、今後も研鑽を深めて行きたいと思いました。

税理士法

講師

東洋大学法学部教授
泉 絢也氏

☑ 税理士業務を行ううえで税法と同じぐらい重要で理解しておかなければならない法令であると強く思いました。これからの実務に向かう姿勢を再認識出来ました。

受講費用

受講費用は無料です。
なお、講義内容により指定書籍を別途購入する場合や、それらを利用した予習が必要な場合もあります。



令和6年度「明日の税理士会を担う人材の育成制度」A-Zセミナー 12th 閉講式



過年度受講者の感想

税理士としての研鑽を積ませて頂き、有意義でした。特に座学だけではなく、グループセッションにおいて異なる意見にしっかり耳を傾け自分の意見を修正する等、貴重な体験をさせて頂きました。会務に役立てるとともに努力を重ね成長していきたいと思っております。

条文の読み方や解釈の仕方を学び、結論を導き出すときに、法的三段論法を用いると良いと仰った先生の講義もとても良かったです。グループワークでは、先生達と議論を深めていくことが自分の偏りがちな思考を正す意味でとても有意義でした。

受講前は通常の研修のようなものをイメージしていたが、実際には座学とグループワークがバランス良く設計されており、毎回あっという間に時間が過ぎていきました。他の会員の方にもおすすめしたいと思います。

税理士登録の前後では学ばない税理士会の役割や法律家としての基本を全体的に学ぶことができ、ありがたかったです。実務的な知識から、考え方や読み方などの法律家としてこれからの歩む武器を頂けたと思います。